

# 安田の目

- 1 -

先々月、東京財団政策研究所が発表した2021年度都道府県別実質GDPで、新型コロナウイルス禍

ボルテックス  
安田 憲治



前の19年と比べて地域経済の回復度が高い北信越地方5県の中でも、福井県が際立っていることが明らかとなった。

福井県といえば、皆さんは何が頭に浮かぶだろうか。こしひかりや越前かに、若狹牛などの食べ物、鯖江市の眼鏡などは、全国

## データで見る福井県の経済

的に有名な特産品だ。実は、福井県は共働き世帯比率日本一であり、「全47都道府県幸福度ランキング」という幸福度ランキングでも1位である。

「全47都道府県幸福度ランキング」において、22年度は、福井県1位、石川県2位、東京都3位、富山県4位、長野県5位であったと発表している。世

総務省は、現在5年ごとに実施する「就業構造基本調査」において、17年に夫婦共働き世帯の割合が高い都道府県が、福井県1位、山形県2位、富山県3位、石川県4位、長野県5位であったと発表している。

日本総合研究所は、12年から隔年で実施しているに数ある幸福度ランキングのうち当ランキングは、5つの基本指標（人口増加率、1人あたり県民所得、選挙投票率、食料自給率、財政健全度）に加え、健康文化、仕事、生活、教育の分野における50指標を加えた合計55指標を評価・分析していることが特徴だ。

ない。一部の富裕層を除き、事情が許す限り夫婦で共働きをして経済面での安心感を高めたいという家庭が多数派になってきているのだろう。

もう一つ興味深いデータがある。厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ」で示される22年4月の都道府県別待機児童の人数だ。

◇やすだ・けんじ 一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。大手総合アミューズメント企業で、データサイエンスの経営戦略への反映に取り組み。現在、株式会社ボルテックスにて、社内データコンサルティングに携わる。多摩大学社会的投資研究所研究員。

2つの調査項目で、北信越地方の4県である福井県、石川県、富山県、長野県が共通してベスト5にランクインしているのは偶然ではないかもしれない。人によってさまざまな価値観はあれど、先行き不透明な現代において、金銭的な余裕は人々の幸福度と関わっていると一言しても過言ではないだろうか。